

# 大原のフジバカマ

大原には2つのフジバカマ園があり、それぞれの場所のフジバカマは次のような特徴があります。

名前（通称）	栽培場所	満開時期	花の色	葉や背丈	その他の特徴	入手方法
コバノフジバカマ	勝林院町	10月中旬	ピンクと白色	葉は小さく、人の背丈より低い	種子ができない	園芸店で購入できる
大原由来のフジバカマ	戸寺町	10月上旬 <sup>*1</sup>	淡いピンク	葉は大きく、人の背丈より高くなる	種子ができる	下京区杉本家から譲り受けける <sup>*2</sup>

<sup>\*1</sup>：手を加えないでいると8月下旬に開花する。6月中旬に切り戻して開花時期を調整

<sup>\*2</sup>：右写真参照



勝林院町のフジバカマ 2016.10.12



戸寺町のフジバカマ（右下の写真は由来の説明板） 2022.9.4

このフジバカマ園は、下京区杉本家の庭園にあった  
大原由来のフジバカマを譲受け移植したものです。  
旅する蝶として知られるアサギマダラの飛来を心待  
しながら大切に育てます。

平成28年9月 大原のオオムラサキ祭り会・戸寺町まちづくり委員会